



トリノ2006
オリンピック
冬季競技大会
公式記念コイン

JOC-CT-801

THE OFFICIAL COMMEMORATIVE
COINS OF THE TORINO 2006 OLYMPIC WINTER GAMES

<報道用資料>

平成18年1月18日
泰星コイン株式会社

イタリア国立造幣局 鑄造／イタリア共和国 発行

トリノ2006オリンピック冬季競技大会 公式記念コイン

1月23日(月)より国内予約販売開始

泰星コイン株式会社(本社:東京/社長:岩村 徹)は、「トリノ2006オリンピック冬季競技大会公式記念コイン」の日本国内での予約販売を、全国の主要金融機関などを通じて1月23日(月)より開始いたします。このコインは、本年2月10日～26日に開催される《トリノ2006オリンピック冬季競技大会》を記念して、開催国であるイタリア国立造幣局が鑄造、イタリア共和国が発行するものです。発行されるコインは金貨4種と銀貨6種で、その内容は、50ユーロ額面金貨1種《エマヌエーレ公の騎馬像》と20ユーロ額面金貨3種《ローマゲート》《マダーマ宮殿》《ストゥピニージ宮殿》、10ユーロ額面銀貨3種《アルペンスキー》《アイスホッケー》《スピードスケート》と5ユーロ額面銀貨3種《フィギュアスケート》《クロスカントリー》《スキー/ジャンプ》です。価格は、金貨4種セットが273,000円、銀貨6種セットが63,000円(税込価格)で、いずれもセットでの販売のみとなっています。

また、この記念コインの売上金の一部は(財)日本オリンピック委員会を通じ、日本選手派遣・強化及びオリンピックムーブメント推進・運営の一助として役立てられます。

■公式大会エンブレムが共通裏面のデザイン

このコインの裏面はすべて共通のデザインで、第20回となる《トリノ2006オリンピック冬季競技大会》の公式大会エンブレムです。トリノ市のシンボル〈モーレ・アントネッリアーナ〉をモチーフに、そびえ立つシルエットが氷の結晶となって空高く舞い上がっていくモダンかつダイナミックなデザインです。融合する氷の結晶は、新しいテクノロジーの密接なつながりとオリンピックの永遠の精神である各国間の友愛を象徴しています。

■トリノが誇る歴史建造物が金貨に

今回発行のコインのデザインは、イタリアの著名なアーティスト2名、ウリアナ・ペルナッツァが金貨を、クラウディア・モモーニが銀貨を担当しました。金貨のデザインは、50ユーロ額面1種《エマヌエーレ公の騎馬像》と20ユーロ額面3種《ローマゲート》《マダーマ宮殿》《ストゥピニージ宮殿》です。いずれもトリノが誇る芸術性豊かな歴史建造物で、その美しい街並を背景に聖火ランナーが走り抜けていきます。

■人気の競技種目が銀貨のデザインに

銀貨のデザインは、10ユーロ額面3種が《アルペンスキー》《アイスホッケー》《スピードスケート》、5ユーロ額面3種が《フィギュアスケート》《クロスカントリー》《スキー/ジャンプ》と冬季オリンピックの人気種目をイタリアらしくスタイリッシュかつモダンに表現しました。

■世界最初の銀貨を作ったイタリアで、初めてのオリンピック公式記念コイン

世界最初の銀貨は、紀元前269年頃にローマ人の祖先によって作られました。

また、1956年にイタリアで開催された第7回コルチナ・ダンペッツォ大会では記念コインを発行しなかったため、今回がイタリアで発行される初めてのオリンピック公式記念コインとなります。その歴史と伝統に育まれた技術、優れた芸術性、そして洗練されたセンスを存分に駆使したこのコインは、オリンピックの栄誉にふさわしい最高の仕上がりとなっております。

トリノ2006オリンピック冬季競技大会 公式記念コイン

発売概要

販売価格■

A. 金貨4種セット（1. 2. 3. 4） 273,000円（限定2,000セット）

B. 銀貨6種セット（5. 6. 7. 8. 9. 10） 63,000円（限定2,500セット）

※いずれも税込み価格です。

※すべて特製ケースと発行証明書を添付します。

※いずれもセットでの販売のみです。

規格および発行限度数■

金 貨	額面	品位	重量	直径	状態	発行限度数	対日割当数
1. エマヌエーレ公の 騎馬像	50 ユーロ	90.0%	16.13g	28 mm	プルーフ	6,000 枚	2,000 枚
2. ローマンゲート 3. マダーマ宮殿 4. ストゥピニーニ宮殿	20 ユーロ	90.0%	6.45g	21 mm	プルーフ	各 10,000 枚	各 2,000 枚
銀 貨	額面	品位	重量	直径	状態	発行限度数	対日割当数
5. アルペンスキー	10 ユーロ	92.5%	22.0g	34 mm	プルーフ	40,000 枚	2,500 枚
6. アイスホッケー 7. スピードスケート	10 ユーロ	92.5%	22.0g	34 mm	プルーフ	各 35,000 枚	各 2,500 枚
8. フィギュアスケート	5 ユーロ	92.5%	18.0g	32 mm	プルーフ	40,000 枚	2,500 枚
9. クロスカントリー 10. スキー／ジャンプ	5 ユーロ	92.5%	18.0g	32 mm	プルーフ	各 35,000 枚	各 2,500 枚

※プルーフとは表面を鏡のように美しく磨いた特別仕上げです。

発売開始日■ 平成18年1月23日（月） 全国一斉発売開始

鑄 造■ イタリア国立造幣局

発 行■ イタリア共和国

輸 入 元■ 泰星コイン株式会社

トリノ2006オリンピック冬季競技大会公式記念コインの売上の一部は、(財)日本オリンピック委員会を通じ
日本選手派遣・強化及びオリンピックムーブメント推進の一助として役立てられます。

本件に関するお問い合わせ先



《トリノ2006オリンピック冬季競技大会公式記念コイン》事務局（泰星コイン内）

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-9-4 西野金陵ビル4階

TEL. 03-3297-8228 担当／本田、馬場、庄司、砂川

FAX. 03-3297-8227 E-mail: secretariat@taiseicoins.com

トリノ2006オリンピック冬季競技大会 公式記念コイン

デザインと解説-1

裏 面

(金貨・銀貨共通)



全種共通

裏面は金貨・銀貨の全種共通のデザインで、《トリノ 2006 オリンピック 冬季競技大会》の公式エンブレムです。このエンブレムは、トリノ市のシンボル〈モーレ・アントネッリアーナ〉をモチーフに、そびえ立つシルエットが氷の結晶でできた山の形に変身して空高く舞い上がっていきます。氷の結晶が融合しネットワークを形づくる、モダンでダイナミックな創造力あふれるデザインで、新しいテクノロジーの密接なつながりとオリンピックの永遠の精神である各国間の友愛を象徴しています。



(左) 大会公式エンブレム
(右) 高さ 167m のモーレ・アントネッリアーナ。建築家アレッサンドロ・アントネッリにより 1889 年完成。当初ユダヤ教寺院として建てられる予定でしたが、紆余曲折を経て、現在は国立映画博物館として親しまれています。

表 面

(金貨)



1. エマヌエーレ公の騎馬像

イタリア統一王国の初代国王「エマヌエーレ・フィリベルト」の騎馬像が建つサンカルロ広場。カルロ・ディ・カステラモンテによって設計され 1650 年に完成したこの広場は、支柱で支えた回廊のある建物で囲まれており、広場の南側には双子の教会と呼ばれるサンカルロ教会とサンタ・クリスティーナ教会があります。



2. ローマンゲート

チェザーレ・アウグスト広場にあるポルテ・パランティーノ（ローマンゲート）。紀元前 28 年にローマ人によって建設された町アウグスタ・タウリノルムに残された城への玄関口と言われています。世界で最も保存状態のよいローマ時代のゲートとして貴重な遺産です。現在はシーザーとアウグスティヌスの像が門の前に建てられています。



3. マダーマ宮殿

カステロ広場の中心にあるマダーマ宮殿は、ローマ時代のゴシック様式の門ポルタ・プレトリアの塔、15 世紀のルドヴィゴ・ダカージャの城、さらに建築家ユヴァーラが増築したバロック様式のファサードと歴史をたどる建築様式を併せ持つ宮殿です。「夫人」を意味するマダーマの名は、マリー・クリスティーヌ、ジョヴァンナ・バティスタといった女王（摂政）の公邸であったためです。



4. ストゥピニージ宮殿

1729 年にサヴォイア家の狩りの別荘として建てられた宮殿で、屋根の中央にはフランチェスコ・ラダッテの鹿の像が建っています。ヴィットリオ・アメデオ 2 世が創意と大胆さに満ちた建物をと依頼したフィリポ・ユヴァーラの傑作。典型的なバロック様式で、サンタンドレラの十字架をかたどった建物の中心には巨大な楕円形の部屋があり、サヴォイア家の城の中で最も華麗といわれています。



トリノ2006オリンピック冬季競技大会 公式記念コイン

デザインと解説-2

表 面

(銀貨)



5. アルペンスキー

滑降のスリル、回転のテクニック、大回転のスタイル、スーパー大回転のパワー、ウィンタースポーツのなかでも最も愛され、山と雪を愛するすべてのファンを魅了する全ての要素を併せ持つのがアルペンスキーとその様々な種目です。



6. アイスホッケー

クラブ、パック、スケート。体力、スタミナ、パワー。二つのゴール、3人のレフェリー、ホッケーのパックが決して外に出ることはないアイスリンク。強烈なリズム、身体のぶつかり合い、それらは全てがゲームの中で、マスクをかぶったヒーローたちを駆り立てるとびきり熱狂する競技です。



7. スピードスケート

肌にぴったり密着したスーツ、空気抵抗を考えた低い姿勢、激しく突進し、500メートルから1万メートルという幅広い距離のなかで完璧なテクニックを求める姿。スピードスケーターは文字通り幅1.2ミリのブレードに命をかけて400メートルの楕円のリンクを時速最高60キロメートルで滑り抜ける競技です。



8. フィギュアスケート

優美さと力がひとつになって流れるとき、絶妙なハーモニーが生まれます。ペア競技であれ個人競技であれ、スケーターは氷の上で音楽に合わせて、完璧に同化された動きのなかで円や線を描き、交差し、様々なフォームを描きます。



9. クロスカントリー

男女によって距離が5種類あり、テクニックはクラシックとフリーの2種類。コースは、田園地帯のど真ん中で、信じられないほど困難な登りが含まれており、スカンジナビアの地域で雪に閉じ込められた情景のなかを移動する手段であったその起源を想起させます。



10. スキー／ジャンプ

斜面を滑り降りジャンプする、興奮の滑走の中の一瞬。虚空の中への飛翔。体はスキーとともに対象形となり、百メートルものあいだ、空中に浮かんでさらに完璧なスタイルで着地します。



商品の外観

A. 金貨4種セット

273,000円（税込み）

限定2,000セット



B. 銀貨6種セット

63,000円（税込み）

限定2,500セット



イタリア国立造幣局 局長 ごあいさつ

このたび《トリノ2006オリンピック冬季競技大会公式記念コイン》をみなさまにご紹介できることをとても光栄に存じます。

第20回を迎える冬季オリンピック競技大会の永遠の大使となるこの格調高いプログラムの製作にたずさわることは、イタリア国立造幣局にとりまして大変に名誉なことであるのはもちろんのこと、1956年にイタリアで開催された第7回コルチナ・ダンペッツォ大会では、残念ながら公式記念コイン発行の機会に恵まれなかったことから、今回のオリンピック公式記念コインについては、これまでに類を見ない素晴らしいプログラムにしたいという強い意気込みを持っておりました。

世界最初の銀貨は、紀元前269年頃に、我がローマ人の祖先によって作られ、イタリア国立造幣局はその遺産と伝統を受け継ぎ、優れたイタリアの技能と芸術性を駆使し、より一層高い品質の製品を製作して参りました。

今回のコインは、ふたりの著名なアーティストがデザインを担当し、この精神を見事に反映させてくれました。

銀貨6種のデザインを担当したクラウディア・モモーニは、人気の競技種目をスタイリッシュかつモダンに、イマジネーション豊かに表現してくれました。ウリアナ・ペルナッツァは開催地トリノの美しい町の情景と素晴らしい歴史建造物を背景に、聖火リレーの様子を金貨4種にデザインしました。全てのコインの裏側には、今大会の公式エンブレムが刻まれており、最高の大会に恥じない最高品質の素晴らしい仕上がりになっております。

みなさまが、第20回トリノ冬季オリンピック競技大会で、私たちイタリア人の厚いおもてなしと数々のイベント同様、このコインプログラムも楽しんでいただけるものと確信しております。

イタリア国立造幣局
局 長 レナート・ヴィジェッツィ



(参考資料)

トリノ2006オリンピック冬季競技大会 概要

第20回オリンピック冬季競技大会（2006／トリノ）は、イタリア北部の都市、ピエモンテ州のトリノを中心にその恵まれた環境を生かし、アルプスの山岳地域とトリノ市内の7地域で、7競技82種目が行われます。

- 名 称 第20回オリンピック冬季競技大会（2006／トリノ）
- 期 間 2006年2月10日～26日 17日間
- 開催地 イタリア・トリノ
- 主 催 第20回オリンピック冬季競技大会組織委員会
- 実施競技・種目 7競技82種目

●大会マスコット 「ネーベとグリッツ」

ネーベはしなやかで友好的でエレガントな雪の玉、グリッツは元気でいたずら好きな氷のかたまりです。冬の祭典に欠くことのできない二つのエレメント《雪と氷》であるふたりが共に力を合わせてイタリアとオリンピックにとって最高の価値である友情と情熱、忠誠心と楽しみ、デザインを革新力を盛り上げていきます。



開催機関

2006年2月10日～2月26日

競技日程

		2006年2月													
		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
競技															
開・閉会式															
スキー	アルペン														
	クロスカントリー														
	ジャンプ														
	ノルディック複合														
	フリースタイル														
スケート	スピードスケート														
	フィギュアスケート														
	ショートトラック														
	アイスホッケー														
バイアスロン															
ボブスレー	ボブスレー														
	スケルトン														
リュージュ															
カーリング															

イタリア国立造幣局

イタリア国立造幣局の起源は、紀元前 269 年に最初の銀貨が铸造されたローマ時代に遡ります。

1978 年に国立印刷局の一部となり、現在は、1911 年 12 月 27 日、国王ヴィクトル・エマニュエル 3 世臨席のもと竣工した Via Principe Umberto の工場と、1999 年から稼働している Via Gino Capponi の 2 つの工場があります。

この 2 年ですでに 80 億以上の新ユーロ貨を铸造する等、国の法定通貨はもちろん、多くの外国の法定通貨の铸造も委嘱されてきました。

また、メダル、バッジ、切手、シール、金属ラベルなどの製造も行い、国の機関のみならず民間組織にも供給しています。さらに造幣局は幅広い美術品、収集家向けのコインからメダル、彫刻品、エナメル仕上げ品や铸造美術品まで製造しています。

造幣局は伝統的な技術を継承し、イタリアの洗練された芸術と先進的な技術が、偉大なマスター彫刻師らにより作り上げられてきました。

また、国立印刷造幣局は 1907 年に「美術メダル製造技術学校」を設立、世界中の造幣局から国を代表する若い芸術家を集め、貴重な技術者養成機関として貢献してきました。



トリノ2006
オリンピック
冬季競技大会
公式記念コイン

JOC-CT-801

THE OFFICIAL COMMEMORATIVE
COINS OF THE TORINO 2006 OLYMPIC WINTER GAMES

発売窓口一覧

都市銀行 みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行 (4)

地方銀行 足利銀行、阿波銀行、池田銀行、伊予銀行、岩手銀行、大分銀行、
関東つくば銀行、近畿大阪銀行、群馬銀行、山陰合同銀行、四国銀行、
清水銀行、十八銀行、常陽銀行、親和銀行、スルガ銀行、第四銀行、
筑邦銀行、千葉銀行、千葉興業銀行、中国銀行、東北銀行、鳥取銀行、
富山銀行、八十二銀行、百五銀行、百十四銀行、広島銀行、福井銀行、
福岡銀行、北越銀行、北陸銀行、北海道銀行、北國銀行、三重銀行、
武蔵野銀行、山口銀行、山梨中央銀行 (38)

第二地方銀行 愛知銀行、愛媛銀行、香川銀行、北日本銀行、熊本ファミリー銀行、
高知銀行、札幌銀行、島根銀行、殖産銀行、第三銀行、東和銀行、
徳島銀行、栃木銀行、富山第一銀行、東日本銀行、福邦銀行 (16)

労働金庫各支店 全国の労働金庫各支店